

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思えるまちづくり

がまチヨコ

NEWS

8月号

2021年8月20日発行
No.173

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030

東近江市蒲生医療センター がん診療棟完成

昨年8月より建設工事を進めてきました東近江市蒲生医療センターのがん診療棟が完成し、7月24日に竣工式を迎えました。



新しいがん診療棟では、まずは8月より東近江医療圏域初のPET-CT検査ができるPET診断センターが稼働し始めました。

このPET-CT検査は、がんの活動状況の情報を得るのに適するPET検査と、組織やがんの形態（大きさや形、位置など）の情報を得るのに適するCT検査を同時に行うことで、より正確にがんの診断が可能な検査です。がんの疑いがあり主治医からの紹介で行う検査が中心ですが、将来的には人間ドックや健康診断において一般の方々にも選択できるがん検診のオプションとして準備を進めていますので、是非ご利用ください。

続いて10月には放射線治療センターも稼働開始予定です。最新鋭の機器を導入し、根治を目指したがん治療からがんの症状緩和まで、様々ながんの

ステージで高度な放射線治療が提供できる形となります。今回、東近江医療圏域に新たながん診療施設が加わりました。昴会グループ内の他の医療機関とも連携し、地域包括的ながん治療を目指してまいりますので、この新施設をよろしくお願い致します。



東近江市蒲生医療センター
(医療法人社団 昴会)

自治連・まち協合同研修会

7月31日(土)蒲生地区自治会連合会とまちづくり協議会による合同研修会を実施しました。

昨年からの建築工事が進められ、8月2日から診療が始まるがん診療棟については、がん診療の専門医による最新の高精度放射線治療が可能になるリニアックや、一度に全身のがんを検査できるPET-CT装置の説明を受け出席者から先進医療に期待の声が寄せられていました。

医療センター待合では、昭和35年に開設された当時の蒲生町病院の懐かしい映像が大型スクリーンに映し出



懐かしい映像に見入る

「がん診療棟竣工に伴う視察&名神名阪連絡道路の今後の検討について」

されてきました。

また、蒲生コミュニティセンターに移動して「名神名阪連絡道路の今後の検討について」県の担当から接続位置が蒲生SICから八日市IC付近に変更になった経緯等の説明があり、出席者からは道路の必要性や市道学校横山線の早期整備に対する厳しい意見が出ていました。



最新鋭機器の見学



住民の声を県に・・・

【自治会連合会事務局】

★★認知症予防講座開催★★

7月2日(金) 東近江市地域包括支援センター猪田保健師を講師に、「認知症の予防と症状の軽減について」お話しいただきました。

認知症は、高齢社会の中、誰もが身近なものになっています。講座には多くの方にご参加いただき、関心の高さを感じました。

認知症は、生活習慣が関連しており予防方法として、
 (①運動習慣を持つ、②栄養バランスの良い食事を摂る、
 ③6～7時間質の良い睡眠、④体や脳を使って2つ以上のことを同時に行う等)、日常生活で気を付けることを学びました。

また、ゲーム感覚で両手を使って指先を動かしたり、個々にタッチパネルにより物忘れの状況を確認していただきました。



健康推進員からは、「食事で予防・高血圧」の話がありました。高血圧の予防には肥満を解消し、塩分を意識して美味しく食べる事、その他減塩食品やレシピの紹介がありました。



蒲生地区まちづくり協議会
(ふれあい交流部会)

「野謙記 ⑤」

昭和 15 年 8 月 19 日 (月) 晴

朝、お盆に不在していたのでお寺へ参り御院主とはなしをしていると小野(元衛)さんが来たというので帰る。小野さんと 3 時頃まで色々はなしをしたり、桃の写生をさせたりする。

夕食後、彰一(長男)が夏休みの課題で自分の家を写生するというので一緒に裏へ写生に出る。

美しい夕日、近江の國の夕空の美しさは大いに自慢するにたると思う。燃え上る心で描け

・佛様と私だけ 本堂に朝かげさしてある

解説

8月8日から始まった恒例の東光会洋画講習会に、講師の一人として招かれ帰宅したのは15日でした。

東光会とは昭和7年に熊岡美彦・斎藤与里らによって結成された洋画団体で、野口画伯は結成時からの役員で、東光会展には数多くの大作を発表しています。

小野さんは、近江八幡市の方で、当時、画家を志し東京文化学園美術部に在学中でした(昭和22年没、享年29)。画伯を唯一の師と仰ぎ度々アトリエを訪れています。妹は紬織の人間国宝として著名な志村ふくみさんです。(志村ふくみ著『一色一生』参照)

文末には、都会での講習会から帰り、ふるさとの自然の美しさに触れ、この美しさに応えられる素晴らしい絵を書くのだとの強い決意を綴っています。

あかねこども 9/4 土

太鼓フェス

13:30 開場
14:00 開演

コロナ禍で演奏する機会が少なくなった子ども達に、発表の舞台を提供し、応援するフェスティバルです。プロのゲスト演奏もあります。

会場・問合せ先 **入場無料** 整理券必要
 あかね文化ホール ☎ 0748-55-0207
 (窓口 8:30~17:15/ 火曜日・祝翌日休館)
オンラインチケットサービス
<https://akane-bunkahall.com/ticket>

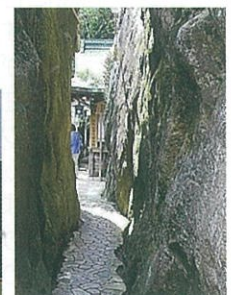


ぶらい 近江 鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

勝運の神、太郎坊宮。毎年多くのアスリート、政治家、事業家などが参拝に訪れるという。

最寄り駅から徒歩で約10分、二つの大鳥居をくぐり、749段の石段を登ればピーンと張り詰めた空気に気づく。本殿に参拝すると、勝運に恵まれていると思える。

／太郎坊宮前駅下車
北へ約850m



蒲生地区まちづくり協議会 (広報企画委員会)



夕日の家とひまわり 200号

昭和10(1935)年 第4回東光会展出品

蒲生地区まちづくり協議会

(万葉ロマンの里づくり部会)

新型コロナウイルスと共に暮らす ～正しく恐れよう～ 【マスクと水分補給】

マスク着用生活は、早いもので、1年半が経とうとしています。しかし、夏場のマスクは、熱中症の危険があります。マスク着用時は体の熱が放出されにくく、体内の温度が上昇します。一方、口の中は湿っているため、水分が足りていると錯覚し、脱水症状を起し、熱中症になる危険性があります。また、外出自粛により体が暑さに慣れていないことも熱中症のリスクが高まる要因のひとつです。暑さを避け、こまめな水分補給をより一層心がけましょう！また、人を避け、マスクを適時外すことも大切です。人は体内にこもった熱を皮膚から放熱することで、体温が高くなりすぎることを防いでいます。中でも凹凸のある顔は発汗量も多く、優れた放熱器官なのです。その顔をマスクでおおうことによって、熱がこもってしまうのが熱中症になりやすい理由です。一時的にマスクを外すことも大切です。まだまだ、暑い日が続きますが、こまめな水分補給と、マスクの一時外しを行うことで、暑い夏を乗り越えていきましょう。

＜熱中症予防のための水分補給のポイント＞

- ①1回にコップ1杯(200ml)程度
 - ②通常は1時間おき
運動時は10～20分おき
 - ③冷たすぎない水を
(38℃以上の高熱時は除く)
- 蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)



わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

気軽に立ち寄って、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』。蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画を考えています。今回はニューススポーツです♪みんなで楽しく身体を動かしましょう！

9/17 10:00～11:30

(金) おもちゃ図書館

13:30～15:00

ニューススポーツで楽しく！



コーヒー
100円

場所 東近江市社会福祉協議会
問合せ 蒲生事務所せせらぎ
東近江市市子川原町 676-1
☎ 0748-55-4895
IP 050-5802-2528

一お知らせ

「蒲生地区大運動会」は、コロナ感染症拡大防止の観点から中止いたします。
【蒲生地区スポーツ協会】

蒲生地区まちづくりフォーラム
このまちで心豊かに住み続けたいと思えるまちづくり

Gamo machikyo 15th Anniversary
**蒲生地区まちづくり協議会
設立15周年記念**

令和3年 **9月26日(日)** **〈入場無料〉**

- オープニング：13時30分(開場受付:13時)
★東近江行政組合消防音楽隊
- 講演会 考古学・古代史学者、滋賀大学名誉教授
小笠原 好彦氏
演題 **蒲生の遺跡・文化財とまちづくり**

あかね文化ホール
主催：蒲生地区まちづくり協議会 後援：東近江市・蒲生地区自治会連合会
TEL & FAX 0748-55-3030

再発見

連載

がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

98

近江の人びとが建てた三重県津市の常夜灯

江戸時代、お伊勢(伊勢神宮)参りは前代にもまして盛んになり、町や村で伊勢講・神明講・若松講を結成して代参するなど、一生に数少ない楽しみな旅行になった。蒲生から伊勢神宮への道は、御代参街道を土山宿へ出て、東海道の鈴鹿峠を越えて関宿に至り、そこから伊勢別街道を通過して津に出て、東海道の日永から分岐して伊勢に向かう伊勢街道と合流し、松阪、斎宮を経て伊勢へと繋がった。

その伊勢別街道の窪田宿(三重県津市)には、文化14(1817)年6月に近江の人びとにより建てられた高さ8.6メートルの巨大な石造の太神宮灯籠がある。背の高い灯籠ゆえに灯を点す火袋の位置も高く、裏面には立派な石階が付く。4段に及ぶ基壇石の各面には、近江国内8郡にわたる約1,000人

の寄進者の名前が刻まれる。蒲生地区からも、川合や鈴の各10人をはじめ、23カ村(葛巻、平林、石塔、上小房、下小房、畑田、木村、稲垂、横山、川合、鑄物師、岡本、麻生、蒲生堂、宮川、大森、鈴、外原、宮井、田井、殿、大塚、川原)の76人の名前が見出せる。竿部には、「両宮常夜灯」「江州」の大きな文字があり、近江人の伊勢両宮(外宮と内宮)への思いを表す歴史遺産といえる。



三重県津市の常夜灯

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)

蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日

午前 11:00~11:30

9月11日(土)放送予定

ふれあい交流部会

■蒲生地区の人口

(令和3年8月1日現在)

人口: 14,406人(+7)

男性: 7,115人(-2)

女性: 7,291人(+9)

世帯数: 5,373(+12)

※()内は前月比

~滋賀の明治維新について!~

ふるさと学習講座



あいがもけんぶん塾



大月 英雄 氏

7月16日(金)午後7時30分より、蒲生コミュニティセンター・小ホールにおいて、ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」の令和3年度第3回を開催しました。今回は、大月英雄さん(滋賀県立公文書館 歴史公文書専門職員)を講師に迎え、「歴史公文書が語る明治維新-近江国から滋賀県へ-」と題した講義でした。

大月さんは、滋賀県立公文書館の前身である県政史料室在職時の平成30年に、明治元年から150年という大きな節目の年を記念して、「湖国から見

た明治維新」という特別展を企画されました。講義はその内容を基本とされ、県有形文化財に指定されている行政資料などをもとに、「滋賀県」という県名が誕生した経緯や製糸などの滋賀の産業が近代化されていく背景など、中央からではなく地方からの視点で湖国滋賀の明治維新を学びました。

受講された方からは、「どれも初めて聴くことばかりで、大変興味深かった!」「身近なことなのに知らない事ばかりで、目からウロコでした!」など、大変好評でした。

今年度のあいがもけんぶん塾は、この後も2回予定しており、興味のある回だけの受講もできますので、気軽に多くの方に受講していただきたいです。

【蒲生コミュニティセンター】

蒲生コミュニティセンター便り

レコード音楽を楽しもう!

9月12日(日)・26日(日)

14:00~ 学習室7

日曜の昼下がり、お好きなレコードを聴きませんか? 持ち込み大歓迎です。



「あいがもけんぶん塾」第4回のお知らせ

9月25日(土) 13:30~ 小ホール

演題 白洲正子に導かれて 近江文学紀行

講師 いかい ゆり子氏(近江文学研究家)



私のアート展

8月4日(水)~9月8日(水)まで、楽翔会さんによる、書道の作品展示をしています。

◆施設内ショーケースは、個人・団体の作品発表の場として無料で利用いただけます。

あかねっこ子育て情報



うんどうあそび

＜親子みらいちゃんルーム＞



これから体を動かすのに心地よい季節になってきます。うんどうあそびに参加し親子で体をいっぱい使って、かけっこや体操を楽しみませんか。9月13日から申込みを受け付けます。ご参加お待ちしております。



日時: 10月21日(木)

対象: 0歳~3歳の未就園児と保護者

時間: 10:00~11:30

場所: 蒲生コミュニティセンター



お問合せは...蒲生子育て支援センター

TEL0748-55-4889

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



HPのQRコード

がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)